

日本天文学会 1981年秋季年会

プログラム

日 時 昭和56年10月13日(火)~15日(木)午前9時~午後5時

場 所 京大会館(下図参照)電話 075-751-8311(学会専用電話 075-761-5100, 10月13日~15日)
〒606 京都市左京区吉田河原町 15-9

午前		9時	10	11	12	午後	1	2	3	4	5	講演番号
10月13日 (火)	会場A	位置天文	天体力学	内地留学 奨学金選 考委員会		天体力学 太陽系						A 1 ~ A 31
	会場B	高エネルギー天文学				銀河系・恒星系 銀河・宇宙論						B 1 ~ B 30
10月14日 (水)	会場A	太陽		写真		太陽 恒星						A 32 ~ A 62
	会場B	銀河・宇宙論				銀河・宇宙論 觀測機器 情報処理						B 31 ~ B 61
10月15日 (木)	会場A	恒星		理事会		恒星 星間物質・星雲						A 63 ~ A 91
	会場B	観測機器・情報処理				観測機器・情報処理						B 62 ~ B 87

- ☆ 会場Aは1階講演室101、会場Bは2階大会議室210で、それぞれ併行して、年会を行ないます。
- ☆ 講演時間は一題について10分です。講演者は割当時間を厳守して下さい。
- ☆ スライドは透視した時に正しい上下左右関係になるようにして、その手前側上方に講演番号と氏名、映写順序番号を書き、下縁に5mm位の幅の赤線をつけて下さい。ビラは用いず、スライドは講演時間内に終了できる枚数にして下さい。オーバーヘッドプロジェクターも用意しますので御利用下さい。
- ☆ 今回は講演開始が午前9時、講演終了が午後5時です。
- ☆ 13日前の講演終了後内地留学奨学金選考委員会、15日前の講演終了後理事会を行います。
- ☆ 記念写真撮影は14日前の講演終了後行います。
- ☆ 懇親会は14日午後の講演終了後楽友会館(左京区吉田近衛町、電話075-751-1100、年会会場より徒歩15分)において行われます。

お知らせ

第1日、10月13日午後7時から、アリゾナ大学スマートアート天文台長 Prof. P. A. Strittmatter の、「1990年代の天文学と超大型光学望遠鏡」についての特別講演があります。



会場 A (1階講演室 101)

第1日 10月13日(火) 午前9時より 会場A

- A 1 VZT のバイセクション回数を増す試み: 阿部 茂(緯度観測所)
- A 2 衛星レーザー測距による観測局間距離測定: 佐々木 稔(水路部)
- A 3 大気差の数値計算: 深谷力之助, 鈴木駿策(東京天文台)
- A 4 ベイズモデルに基づく x, y , UT1 の日值: 谷川清隆, 真鍋盛二(緯度観測所)
- A 5 短い時間尺度の極運動の非一様性: 関口直甫, 原 孝(東京天文台)
- A 6 新章動定数を用いた東京 PZT 星系: 中嶋浩一, 藤井 繁(東京天文台)
- A 7 北天 PZT 星表 (NPZT₇₄): 原 寿男, 古川麒一郎, 安田春雄(東京天文台)
- A 8 NPZT₇₄ の System について: 古川麒一郎, 安田春雄, 原 寿男(東京天文台)

(休憩)

- A 9 自動光電子午環(III): 安田春雄他, 子午線部(東京天文台)
- A10 自動光電子午環(PMC 190)の観測精度(III): 吉澤正則, 安田春雄(東京天文台)
- A11 自動光電子午環の目盛誤差検出法: 宮本昌典, 石井 久(東京天文台)
- A12 基準座標系としての電波源の選定: 藤下光身(緯度観測所)
- A13 日食限界線計算の不備: 相馬 充(東大理)
- A14 惑星暦(VSOP 80)と観測との比較: 新美幸夫(東京天文台)
- A15 新しい暦をどのようにして作るか: 福島登志夫(水路部)

第1日 10月13日(火) 午後1時30分より 会場A

- A16 惑星暦(VSOP 80)と数値積分との比較: 中井 宏, 木下 宙(東京天文台)
- A17 二小惑星問題II 中間軌道: 堀 源一郎(東大理)
- A18 長周期彗星の Successive Returns の特性: 中村 士(東京天文台)
- A19 ヒペリオンの軌道改良(1969年の衝): 畑中至純(東京天文台)
- A20 天王星の衛星の観測: 富田弘一郎(東京天文台), 相馬 充(東大理)
- A21 小惑星の数と分布: 香西洋樹, 古川麒一郎, 佐々木五郎(東京天文台)
- A22 小惑星の族の母天体の復元: 藤原 順(京大理)
- A23 原始太陽系における微惑星の生長: 中川義次, 林 忠四郎(京大理)

(休憩)

- A24 自転する塵の運動: 向井 正(金沢工大)
- A25 彗星大気中の金属元素: 山本哲生(宇宙研)
- A26 金星上層大気粒子: 向井苑生, 向井 正(金沢工大)
- A27 惑星大気中の第三次散乱光までの総括(3): 佐藤隆夫(長崎大学本部)
- A28 火星のオリンパス山の雲と可降水量: 赤羽徳英(飛騨天文台), 岩崎恭輔, 斎藤良一(花山天文台)
- A29 1979-81年の木星南熱帯擾乱について: 浅田 正(花山天文台)
- A30 Beam Structure of Non-Io-A Decametric Radio Emission from Jupiter: 前田耕一郎(兵庫医大), Thomas D. Carr(フロリダ大)
- A31 経度依存性太陽風の新解法(II): 桜井健郎(京大工)

会場 B (2階大会議室 210)

第1日 10月13日(火) 午前9時より 会場 B

- B 1 “はくちょう”による Cen X-3 の観測: 村上敏夫, 河合誠之, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 長瀬文昭, 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦明, 田原 讓(名大理), 宮本重徳, 常深 博, 山下広順(阪大理), 近藤一郎(東大宇宙線研)
- B 2 「白鳥」による Aql X-1 の 1981-flare の観測: 前島幸彦, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 田原 让(名大理), 宮本重徳, 常深 博, 山下広順(阪大理)
- B 3 “白鳥”による GX 17+2 からのX線バーストの発見: 横野文命, 平野辰巳, 田原 让, 早川幸男, 国枝秀世, 政井邦昭, 長瀬文昭(名大理), 村上敏夫, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 宮本重徳, 山下広順, 常深 博(阪大理)
- B 4 “白鳥”による GX 339-4 の観測: 田原 让, 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭(名大理), 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 村上敏夫, 松岡 勝, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 宮本重徳, 山下広順, 常深 博(阪大理)
- B 5 光とX線によるバーストの同時観測(I): 大橋隆哉, 松岡 勝, 満田一久, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 田原 让(名大理), 宮本重徳, 常深 博, 津野克彦, 山下広順(阪大理), H. Pedersen (ESO), W. Lewin, G. Jernigan (MIT)
- B 6 光とX線によるバーストの同時観測(II): 満田一久, 松岡 勝, 大橋隆哉, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 田原 让(名大理), 宮本重徳, 常深 博, 津野克彦, 山下広順(阪大理), H. Pedersen (ESO), W. Lewin, A. Lawrence (MIT)
- B 7 A 0535+26 のX線増光時の光学観測: 高岸邦夫(宮大工), 寿岳 潤(東京天文台)
- B 8 A 0535+26 のパルス解析: 河合誠之, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 長瀬文昭, 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 田原 让(名大理), 宮本重徳, 常深 博, 山下広順(阪大理), R. Kelley, S. Rappaport (MIT)
- (休憩)
- B 9 Vela X-1 からのX線フレアー(III): 常深 博(阪大理), 白鳥チーム
- B 10 Vela X-1 のパルス周期の変動: 長瀬文昭, 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 田原 让, 佐藤尚久(名大理), 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 宮本重徳, 常深 博, 山下広順(阪大理), 近藤一郎(東大宇宙線研)
- B 11 Vela X-1 Period Fluctuation の原因: 柴崎徳明, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 松岡 勝, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 大橋隆哉, 田中靖郎(宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 田原 让(名大理), 宮本重徳, 常深 博, 山下広順(阪大理)
- B 12 GX 349+2 の Pulsation の jitter について: 和気 泉, 鈴木一明, 松岡 勝, 大橋隆哉, 井上 一, 小山勝二, 牧島一夫, 村上敏夫, 小田 稔, 小川原嘉明, 柴崎徳明, 田中靖郎(宇宙研), 近藤一郎(東大宇宙線研), 早川幸男, 国枝秀世, 横野文命, 政井邦昭, 長瀬文昭, 田原 让(名大理), 宮本重徳, 常深 博, 山下広順(阪大理)
- B 13 星の一般相対論的重力崩壊と重力波: 中村卓史, 佐々木 節(京大基研)
- B 14 ブラックホールの摂動方程式について: 佐々木 節, 中村卓史(京大基研)
- B 15 離心軌道モデルへの星風速度場の効果: 奥田 亨(北教大函館分校), 坂下志郎(北大理)

第1日 10月13日(火) 午後1時30分より 会場 B

- B 16 銀河ガス円板の上下振動: 土佐 誠(名大理)
- B 17 円盤銀河のモデルとそのモード解析: 植田龍男, 野口正史(東大理), 家 正則, 青木信仰(東京天文台)
- B 18 パルジを持つ恒星系円盤の大局的安定性: 西田実継(京大理)
- B 19 恒星円盤の大局的安定性 II. Kalnajs モデル: 藤原隆男(京大理)
- B 20 二成分恒星系の力学的進化(II): 稲垣省五(京大理), P. Wiyanto (Bosscha 天文台)
- B 21 銀河初期の収縮期について: 佐場野 裕, 吉井 讓(東北大理)
- B 22 重元素量についての halo dwarf の積算個数分布: 吉井 讓(東北大理)
- B 23 銀河系に Massive Halo はあるのか?: 若松謙一(岐阜大工短)
- (休憩)
- B 24 銀河系 Disk の近赤外線源: 村上 浩, 小泉 裕, 松本敏雄(名大理)
- B 25 ヒヤデス星団の質量関数: 桑田裕正, 横尾武夫(大阪教育大)
- B 26 M31 における大域的星の生成: 中井直正, 祖父江義明(名大理)
- B 27 銀河の斜影光度分布のモデル解析: 渡辺正明, 小平桂一(東大理), 岡村定矩(東京天文台)
- B 28 Arm から Arm までの星間物質の構造: 羽部朝男, 池内 了(北大理), 田中 裕(京大理)
- B 29 銀河円盤の Warp: 松田卓也, 沢田恵介(京大工), 猪坂 弘(島津製作所)
- B 30 楕円銀河のまわりの巨大惑は潮汐片か?: 石沢俊亮(京大理)

会場 A (1階講演室 101)

第2日 10月14日(水) 午前9時より 会場A

- A32 UHF における IPS スペクトル: 柿沼隆清, 小島正宜, 鶩見治一 (名大空電研)
- A33 京都盆地底での太陽面白色光観測における投影像にあらわれる気象条件の諸関係: 藤村俊夫
- A34 太陽の理論的固有振動スペクトル: 尾崎洋二, 柴橋博資 (東大理)
- A35 粒状班のネットワーク的分布 (2): 小田進幸 (兵庫医大)
- A36 太陽面微細構造とそのスペクトル: 川口市郎, 黒河宏企, 船越康宏, 中井善寛 (飛騨天文台)
- A37 活動領域上の彩層の高さ: 黒河宏企, 末松芳法 (飛騨天文台)
- A38 彩層における非線型電磁流体波伝播: 柴田一成 (愛知教育大)
- A39 EUV-Lines に見られる Weakening の起源: 末松芳法, 神野光男 (飛騨天文台)

(休憩)

- A40 プロミネンス及び周辺コロナの物理構造 (I): 植都生夫 (滋賀大教育)
- A41 太陽紅炎内部の Hot Material の温度と EM: 神野光男 (飛騨天文台), 西川 宝 (京大理), 久保田 謙 (花山天文台)
- A42 単極黒点の磁場構造: 川上 肇 (東大理), 牧田 貢 (東京天文台)
- A43 グリーン関数によるポテンシャル磁場の計算法: 桜井 隆 (スミソニアン天文台)
- A44 太陽電波 I 型バーストの放射機構のモデル: 鈴木育郎 (名大理)
- A45 フレアー前ぶれ現象の電波観測: 甲斐敬造, 中島 弘, 小杉健郎 (東京天文台)
- A46 17GHz 太陽電波バーストの諸特性: 小杉健郎, 甲斐敬造 (東京天文台), 鈴木 隆 (東大理)

第2日 10月14日(水) 午後1時30分より 会場A

- A47 WSRT による Hale Region 16898 の μ 波観測: 柴崎清登 (名大空電研), E. Antonucci (Rutherford & Appleton Lab.), F. Chiuderi-Drago (Arcetri Obs.), C. Slottje (Dwingeloo Obs.)
- A48 1980年4月7日 0043UT のフレア: 鮫信三 (名大空電研), Ken Frost (NASA)
- A49 1981年5月13日のフレア: 日江井栄二郎, 田中捷雄, 渡辺鉄哉, 秋田 亨*, 森下博三, 水垣和夫, 中込慶光, 宮沢正英, 名取 正, 山口喜助 (東京天文台, *東大理)
- A50 γ 線バーストを伴なうミリ波バースト: 河鰐公昭, 小川英夫 (名大理)
- A51 「ひのとり」SOX による輝線スペクトルの観測 (II) 強度比解析と偏光: 田中捷雄, 渡辺鉄哉, 秋田 亨*, 西 恵三, 宮崎英昭, 熊谷収可, 宮下正邦 (東京天文台, *東大理)
- A52 “ひのとり”による軟X線スペクトルと鉄輝線スペクトルの観測: 渡辺鉄哉, 田中捷雄, 西 恵三, 宮崎英昭, 熊谷収可, 宮下正邦 (東京天文台), 秋田 亨 (東大理), 松岡 勝 (宇宙研), ひのとり観測チーム
- A53 “ひのとり”による軟X線鉄輝線スペクトルの観測 (III): 秋田 亨 (東大理), 田中捷雄, 渡辺鉄哉, 西 恵三, 宮崎英昭, 熊谷収可, 宮下正邦 (東京天文台)
- A54 フレア硬X線源「二つ目玉構造」の発見: 大木健一郎 (東京天文台), 常田佐久, 新田就亮, 高倉達雄 (東大理), 牧島一夫, 村上敏夫, 小川原嘉明, 小田 稔 (宇宙研), 他 ひのとり観測チーム

(休憩)

- A55 「ひのとり」による硬X線スペクトルの観測 (II): 新田就亮, 大木健一郎*, 常田佐久, 高倉達雄, 小川原嘉明†, 村上敏夫†, 牧島一夫†, 近藤一郎**, 渋谷暢考*, 小田 稔, ひのとり観測チーム (東大理, *東京天文台, †宇宙研, **宇宙線研)
- A56 「ひのとり」によるフレアX線像の観測 (II): 常田佐久, 大木健一郎*, 高倉達雄, 新田就亮, 小川原嘉明†, 村上敏夫†, 牧島一夫†, 近藤一郎**, 渋谷暢考*, 小田 稔†, 宮本重徳††, ひのとり観測チーム (東大理, *東京天文台, †宇宙研, **宇宙線研, ††阪大理)
- A57 潜入対流の線型モデル: 海野和三郎 (東大理), 近藤正明 (東大教養), 中野 徹 (中大理工)
- A58 晩期型巨星における磁場活動の再発について: 内田 豊, M. K. V. Bappu (東京天文台)
- A59 遠心力風と A・B 型主系列星の自転の制動: 鎌木 修 (東北大理)
- A60 自由落下ガス中の衝撃波の伝播: 石塚俊久 (茨大理), 田中靖夫 (茨大教育)
- A61 接触連星 VW Cep と黒点: 山崎篤磨 (東大教養)
- A62 近接食連星 AN And の三色光電測光: 大木俊夫 (福島大教育)

会場 B (2階大会議室 210)

第 2 日 10月 14 日 (水) 午前 9 時より 会場 B

- B31 だ円銀河における星の分布の相関: 会津 晃, 森田忠司 (立教大理)
 B32 銀河団における Dynamical Friction の効果: 藤嶋康夫, 土佐 誠 (名大理)
 B33 M82 の中心領域における星の生成: 斎藤 衛 (京大理), 西村雅樹, 外山清高 (北大理)
 B34 NGC 1068 の中間赤外線の雲と dust: 喜屋武昌一 (立教大理)
 B35 NGC 3516 の輝線スペクトルの変動: 兼古 昇, 西村雅樹, 外山清高 (北大理)
 B36 木曾紫外超過銀河 (KUG) のカタログ: 高瀬文志郎, 宮内良子 (東京天文台)
 B37 特異銀河 MCG 5-29-86 の VLA 連続波電波観測: 祖父江義明, 福井康雄, 藤本光昭 (名大理), 出口修二 (Five College RAO), 若松謙一 (岐阜大工短)
 B38 M87 の電波ハローについて: 宝田克男 (京都工織大纖維)
 (休憩)
 B39 磁気流体波による対状流の形成: 横沢正芳 (北大理)
 B40 対状電波源の形成 (エネルギー解放率が時間変化する場合): 森田一彦 (北大理)
 B41 Depolarization と Radio Luminosity との相関: 井上 允 (東大理), 田原博人 (宇都宮大教育)
 B42 ISM-Exchange Process の Young Galaxy への適用: 田中 裕 (京大理), 池内 了, 羽部朝男 (北大理)
 B43 QSO の非等方 (軸対称) 的空間分布: 三好 育 (京都産大理)
 B44 降着円盤のモデルについて: 福江 純 (京大理)
 B45 B. H. のまわりの降着円盤の間歇的活動: 加藤正二 (京大理)

第 2 日 10月 14 日 (水) 午後 1 時 30 分より 会場 B

- B46 ニュートリノ優勢宇宙における銀河形成: 高原文郎 (京大理), 佐藤文隆 (京大基研)
 B47 宇宙初期において生成された粒子のスペクトルについて: 東 孝博, 富松 彰 (広大理論研)
 B48 膨張宇宙初期状態のもつ情報量について: 杉本大一郎, 江里口良治 (東大教養), 蜂巣 泉 (京大工)
 B49 Scalar Field と Variable Cosmological Term: 福井尚生, 遠藤 信 (独協大教養)
 B50 Primordial Wormholes は生き残るか?: 小玉英雄, 佐藤勝彦, 前田恵一 (京大理), 佐々木 節 (京大基研)
 B51 宇宙初期の一次相転移による Wormhole の形成 II.: 前田恵一, 佐藤勝彦, 小玉英雄 (京大理), 佐々木 節 (京大基研)
 B52 真空の一次相転移による宇宙の多重発生: 佐藤勝彦, 小玉英雄, 佐々木 節, 前田恵一 (京大理)
 B53 ニュートンの運動方程式の拡張 (Ⅲ): 宇宙重力: 全 駿在
 (休憩)
 B54 大型宇宙電波望遠鏡 (V) —総合報告: 田中春夫, 赤羽賢司, 石黒正人, 稲谷順司, 井上志津代, 井上 允*, 海部宣男, 川合登己雄, 神沢富雄, 高橋文雄, 近田義広, 東条 新, 長根 潔, 秦 茂, 長谷川哲夫, 平林 久, 宮沢敬輔, 宮地竹史, 森本雅樹 (東京天文台, *東大理)
 B55 45 m 電波望遠鏡の鏡面精度測定: 海部宣男, 赤羽賢司, 宮地竹史, 秦 茂 (東京天文台), 植原 修 (三菱電機), 高橋時雄 (測機舎)
 B56 45 m 電波望遠鏡: ローカル, IF, バックエンドシステム: 平林 久, 海部宣男, 森本雅樹, 長根 潔, 宮沢 敬輔, 宮地竹史, 近田義広, 井上 允 (東京天文台), 安部安広, 仰木一孝, 鈴木孝清, 星野哲雄, 武井健寿, 石川 渡, 杉山吉明 (日本通信機)
 B57 45 m 電波望遠鏡の音響光学型分光計: 宮地竹史, 海部宣男, 平林 久, 近田義広, 長谷川哲夫 (東京天文台)
 B58 45 m 電波望遠鏡・5 素子干渉計のフロント・エンド: 森本雅樹, 海部宣男, 長根 潔, 宮沢敬輔, 稲谷順司, 長谷川哲夫 (東京天文台)
 B59 超合成観測の最適化法について: 森田耕一郎 (名大空電研), 石黒正人 (東京天文台)
 B60 マイケルソン分波器を用いた 2 周波同時観測システム: 稲谷順司, 海部宣男, 宮沢敬輔, 長谷川哲夫 (東京天文台), 小平真次 (木更津高専)
 B61 mm 波超合成干渉計用 10 m アンテナの精度: 石黒正人, 田中春夫 (東京天文台), 滝沢幸彦 (三菱電機 KK)

会場 A (1階講演室 101)

第3日 10月15日(木) 午前9時より 会場A

- A63 脈動変光星の臨界振動数: 竹内 峰(東北大理)
 A64 Kelvin-Helmholtz instability とその早期B型変光星への応用: 安藤裕康(マンチェスター大学)
 A65 縮退星への質量降着と重元素の沈澱: 藤本正行(新潟大教育), J. W. Truran(イリノイ大天文)
 A66 X線バーストの周期と中性子星モデル: 花輪知幸(東大理), 藤本正行(新潟大教育)
 A67 回転する星の鉄コアの重力不安定性: 木口勝義(京大理)
 A68 3次元ポリトロープの平衡解系列: 蜂巣 泉(京大工), 江里口良治, 杉本大一郎(東大教養)
 A69 3次元一樣回転流体の重力平衡形状(II): 江里口良治(東大教養), 蜂巣 泉(京大工), 杉本大一郎(東大教養)
 A70 PU Vul (Nova Vul 1979) のスペクトル変化と視線速度測定: 山下泰正, 前原英夫, 乗本祐慈(東京天文台)

(休憩)

- A71 Am 食連星 AN And の測光と解析: 金斗煥(東大理), 北村正利(東京天文台)
 A72 Cr 型 Ap 星 εUMa の分光観測: 定金晃三(大阪教育大)
 A73 AR Aurigae における Hg II λ3984Å の時間変動: 高田昌英(東大理)
 A74 EW Lac の特異な V/R 変化(II): 小暮智一(京大理), 鈴木雅一(金沢工大), 麻田佳明(京大理)
 A75 Be 星 EW Lac の Shell line について: 鈴木雅一(金沢工大), 小暮智一, 麻田佳明(京大理)
 A76 Be 星の自転速度分布について: 上杉 明(京大理), 福田一郎(金沢工大)
 A77 Structure of the Circumstellar Envelopes in ζ Tau and 48 Lib: 平田龍幸(京大理), A-M Hubert-Delplace, H. Hubert, M. Mon(Meudon), and V. Ungerer(Strasbourg)

第3日 10月15日 午後1時30分より 会場A

- A78 赤色超巨星のスペクトル: ダスト散乱の効果: 辻 隆, 野口 猛, 宮内良子(東京天文台)
 A79 星周塵の形成と質量放出: 小笠隆司, 関 淳二, 長谷川博一(京大理)
 A80 S 237 の分光観測: 作花一志*, S. Wiramiharja**, 水野 舜†, 佐々木敏由起**, 仲野 誠**, 小暮智一** (*京都コンピュータ学院, **京大理, †金沢工大)
 A81 銀経 30°~40° の低温中性水素雲: 佐藤文男(千葉県教育センター), 福井康雄(名大理), 長谷川哲夫(東京天文台)
 A82 ウィーバージェット領域の ¹²CO 電波観測: 渡辺 堯(名大空電研), 小平真次, 石井孝一(木更津工高専)
 A83 W 51 付近の ¹²CO 輝線の Survey (II): 中村 強, 小平真次, 石井孝一(木更津工高専), 稲谷順司(東京天文台), 大石雅寿(東大理)
 A84 NGC 7023 領域の HCO⁺ 輝線の観測: 富田良雄(京大理), 渡辺 堯(名大空電研), 長谷川哲夫(東京天文台)

(休憩)

- A85 HBV 475 の赤外測光観測: 田村真一(東北大理), 佐藤修二(京大理)
 A86 水素プラズマによるグラファイトの Chemical etching: 坂田 朗, 和田節子, 奥津佳之, 小針俊哉(電通大), 中田好一, 稲吉 彰(東大理)
 A87 気相からの核生成実験: 尾中 敬(東大理), アーノルド(カリフォルニア大)
 A88 合成鉱物の加熱変成実験と赤外線天体: 浅田智朗(京大理)
 A89 氷マントルの形成: 関 淳二, 長谷川博一(京大理)
 A90 低温における鉱物の赤外吸収係数の測定: 小池千代枝(京都薬大), 舞原俊憲, 長谷川博一(京大理)
 A91 Shock-Compressed Layers の重力不安定と星の形成: 富阪幸治, 羽部朝男, 池内 了(北大理), 田中 裕(京大理)

会場 B (2階大会議室 210)

第3日 10月15日(木) 午前9時より 会場B

- B62 4m 短ミリ波望遠鏡計画(I): 福井康雄, 秋田圭介, 小川英夫, 河崎公昭, 加藤龍司, 川辺良平, 祖父江義明, 鷹野敏明, 藤本光昭, 藤本泰弘, 林 良一(名大理)
- B63 1.5m 短ミリ波望遠鏡のフィード系, 受信器系: 小川英夫, 福井康雄, 藤本泰弘, 加藤龍司(名大理)
- B64 1.5m 短ミリ波望遠鏡(III) 分光系・観測制御系: 鷹野敏明, 小川英夫, 河崎公昭, 川辺良平, 加藤龍司, 祖父江義明, 林 良一, 福井康雄, 藤本泰弘(名大理)
- B65 半導体レーザを光源とした音響光学型電波分光計: 川辺良平, 福井康雄, 小川英夫, 鷹野敏明(名大理)
- B66 日米 VLBI 実験に使用する計算機システム: 小池国正, 吉野泰造, 村上秀俊, 高橋富士信(電波研鹿島)
- B67 K-3型 VLBI 実験用自動運用ソフトウェア: 村上秀俊, 吉野泰造, 国森裕生(電波研鹿島)
- B68 K-3型 VLBI 相関プロセッサの開発: 杉本裕二, 川口則幸, 高橋富士信, 河野宣之(電波研鹿島)
- B69 K-3型 VLBI データレコーダの同期制御: 浜 真一, 雨谷 純, 川口則幸, 河野宣之(電波研鹿島)

(休 憩)

- B70 広視野フェーズド・アレイの試作IV: 大師堂経明, 大川 徹(早大教育), 岡 律夫, 丸山 忠, 横山哲弘(日立コンピュータ・EG), 長根 潔, 平林 久(東京天文台)
- B71 ミリ波太陽電波強度計の新設計画: 中島 弘 他太陽電波グループ(東京天文台)
- B72 17GHz 多相関器型干渉計の拡張の完成と初期の観測結果: 関口英昭, 中島 弘, 沢 正樹, 塩見靖彦, 小杉健郎(東京天文台)
- B73 波長 8cm 電波太陽写真儀の制御系: 小林勝司, 高田重利, 西尾正則(名大空電研)
- B74 波長 8cm 電波太陽写真儀用ディジタル相関器の基礎実験: 西尾正則, 築地義雄, 鰐目信三(名大空電研)
- B75 気球赤外線望遠鏡のリアクション・ホイールを用いた方向規正システム II: 廣本宣久, 舞原俊憲, 水谷耕平, 奥田治之, 芝井 広(京大理)
- B76 パロマ掃天写真を用いた天体の同定: 松本良雄, 芝山京子, 田原博人(宇都宮大教育), 井上 允(東大理)

第3日 10月15日(木) 午後1時30分より 会場B

- B77 電波源カタログ(マッピングとフラックス密度): 田原博人(宇都宮大教育), 井上 允(東大理), 会津 晃(立教大理)
- B78 シュミット乾板による位置決定の精度: 三上孝雄(東大理), 岡村定矩, 前原英夫(東京天文台)
- B79 スター・カウントの自動化の試み: 大谷 浩, 佐々木敏由紀(京大理)
- B80 等光度曲線に対する「ぶれ」の補正: 大脇直明, 水野孝雄(東京学芸大), 根岸 潔(富士森高), 久保田 宏(東京学芸大), 高塚 敦(野田北高)
- B81 ISIT カメラの特性と応用 其の二——四分儀座流星群の観測——: 佐々木五郎, 富田弘一郎(東京天文台), 大村豪政(東北大理)
- B82 光干涉計の実験: 野口本和, 磯部秀三, 平山智啓, 土屋 淳(東京天文台)

(休 憩)

- B83 走査による画像輝度出力の反転解: 上野季夫(金沢工大)
- B84 ステラー・マグネットグラフ実験機: 成相恭二, 乘本祐慈, 清水 実(東京天文台), 石橋史朗(東大理)
- B85 30cm 気球望遠鏡 BAT-2号: 田中 済, 小平桂一, 中田好一, 田辺俊彦, Charles Morgan, 戎崎俊一, 仙石 新(東大理), 矢島信之, 小銀治繁, 橋野 賢(機械技研)
- B86 極紫外検出用2次元マイクロチャンネルプレートの特性: 中桐正夫, 山口朝三, 田中捷雄(東京天文台)
- B87 最近20年間における日本天文学界の動向: 中尾尚子, 椿都生夫(滋賀大教育)